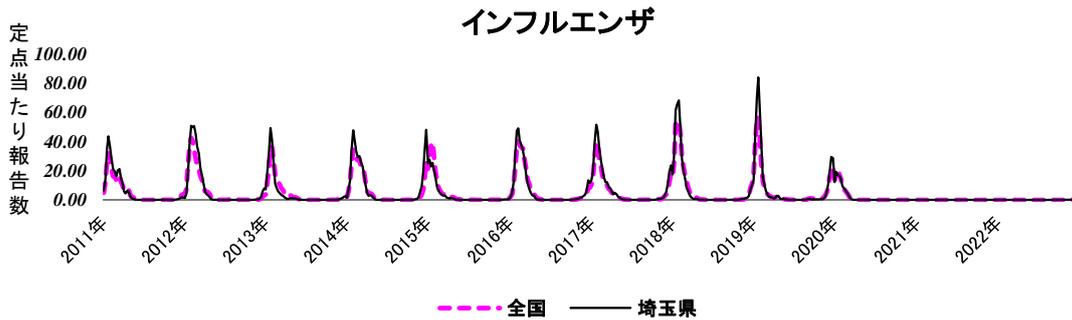


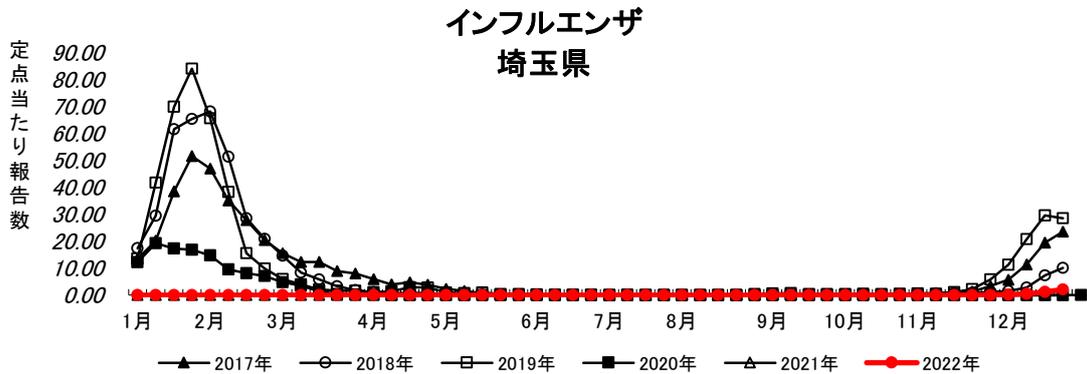
2 内科及び小児科定点（インフルエンザ定点）把握対象疾患の動向

1) インフルエンザ

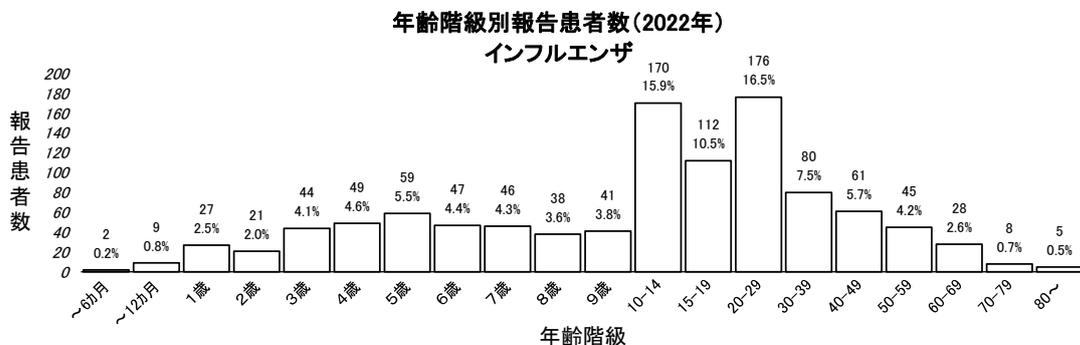
2022年の第1週～52週の累積報告患者数は1,068人であった。定点当たり報告患者総数4.27は前年を上回った。2021年-2022年シーズンは、前シーズン同様に定点当たり報告数が1.00を上回ることはなかった。2022年-2023年シーズンは、2022年第51週(1.22)に定点当たり報告数1.00を上回り、2019年-2020年シーズン以来の流行入りとなった。年齢階級別では、20歳未満が全体の62.3%、10歳未満は全体の35.9%を占めた。



図Ⅱ-1-1 定点当たり報告患者数の年推移（全国比較：インフルエンザ）



図Ⅱ-1-2 定点当たり報告患者数の推移（埼玉県：インフルエンザ）



図Ⅱ-1-3 年齢階級別報告患者数（埼玉県：インフルエンザ）